

元銀行員の会計コンサルタント

小堺桂悦郎著 Keisuro Kozakai

新版
なぜ、社長のベントは4ドアなのか？

Forest
2545
Shinsyo

プロローグ 面白くて、役立つから
ベストセラー!

現場で使えてこそ「会計の入門書」

会計は難しい！当たり前です。

専門用語はたくさん出てくるし、会計士の試験だって難しい。簿記とかも出てくるし、はつきりいつてよくわかりません。

それに、数字がたくさん出てくるので「数字嫌い」の人であれば、会計とはかかわらずに生きていきたいかもしれません。

でも、会計がわかれば、ビジネスの面で他の人よりも有利になることは間違いありません。

そこで、本書は「現場の話」から入って「専門用語も少なく」「数字も少なく」「今すぐ役立つ」会計の入門書を目指して書きました。

本書を読めば、「セールス」「会議」「面接」「就職・転職」「交渉」「部下や上司とのコミュニケーション」「経営」「給料」「借金」「資金繰り」…などで有利になることは

間違いありません！

なぜでしょうか？

「現場の会計」がわかると、説得力のある話ができるようになる！

それは、ビジネスのあらゆる場面において、「会計の話を少し入れて話したり」「会計の観点から企画を出したり」したら、圧倒的な説得力が手に入るからです。

あなたがサラリーマンや学生やフリーターであれば、

- ・「営業」ならセールストークに使い、セールスのタイミングもわかります！
- ・「面接」や「会議」でも好印象を与えることができます！
- ・「部下」や「上司」と話すときにも、好印象を与えることができます！
- ・「給料」の交渉でも有利になります！
- ・「ニュース」や「新聞」が面白くなり、知識が増えていきます！

・「世の中のカラクリ」がわかるようになるのでチャンスがつかめます！

また、あなたが会社の経営者や個人事業者であれば、

- ・「銀行対策」や「銀行の考えていること」がわかります！
- ・「資金繰り」のテクニクがわかります！
- ・「節税」の方法がわかります！
- ・「株」「不動産」などの投資の方法がわかります！
- ・「賢いベンツの買い方」がわかります！
- ・「決算書」がわかります！

「儲^もかっている会社」≡「金持ち」ではない不思議

以上のように、本書を読めば「仕事をするうえでのかえ方」が変わるはずで、本書で取り上げるエピソードは、次のとおり。

「なぜ、社長のベンツは、中古の四ドアなのか？」

「なぜ、年商の四倍の借金のある旅館が潰れないのか？」

「なぜ、イケイケの会社が倒産してしまうのか？」

「なぜ、借金社長は税金を払いたがるのか？」

「なぜ、ラブホテル経営者は税金を払わないのか？」

「なぜ、社長は生命保険が好きなのか？」

「なぜ、社長は失敗しても投資し続けるのか？」

「なぜ、社長は借金してまで会社を大きくしたがるのか？」

どのエピソードにも共通しているのは、普通で考えれば首をかしげたくなくなるような、
「なぜ、そうなるの？」

という疑問がある点。そして、その答えが「会計のカラクリ」なんです！

「難しい」と感じたら読み飛ばしても大丈夫！

残念ながら、本書も会計の入門書です。

ですから、会計用語も数字も出てきます。

でも、安心してください。

細かい数字や細かい用語は入れないようにしました。

「会計のカラクリ」を知るのに、細かい数字や細かい用語は必要ないからです。

会計の専門家でも目指さないかぎり、本書の知識だけで十分です。

もちろん、「難しいなあ」と感じたら、読み飛ばしても大丈夫です！

ぜひ、娯楽小説でも読むつもりで、楽しみながら読んでください！

まずは、ベントツの話から。

小堺 桂悦郎

もくじ

プロローグ ————— 3

第1章 なぜ、社長のベンツは、中古の四ドアなのか？

「経費」の話

みんなでベンツを買おう！ ————— 20

ベンツは会社の金で買える！しかし…… ————— 22

落ちる？落ちない？ ————— 24

「経費」とは？ ————— 25

「落とす」かはオレが決める！ ————— 26

でも、少しずつ落とす！ ————— 28

「減価償却」とは？ ————— 31

耐用年数って知ってます？—— 32

「耐用年数」とは？—— 33

耐用年数をうまく利用する！—— 34

買い方のつじつま—— 36

車は借りて買え！—— 39

ローンを使え！—— 40

実は、もっとカンタンな買い方がありました！—— 42

「リース」とは？—— 43

景気いいっすね—— 44

中古ベンツが売れてる理由—— 46

第2章 なぜ、年商の四倍の借金のある旅館が潰れないのか？

「資金繰り」と「決算書」の話

「なんでなんで」で、輸血が必要になった！—— 52

- 銀行と借金経営の関係 ————— 55
- 「輸血で足りなきや、献血で」が中小企業の実態 ————— 56
- 借金経営が成り立つ条件 ————— 58
- 八億も一〇億も同じ！ ————— 61
- 「会計の赤字」と「資金繰りの赤字」は違う！ ————— 62
- 「手形」と「ジャンプ」 ————— 63
- 「売掛金」とは？ ————— 65
- これって、変動費？ ————— 67
- 銀行だって待つしかない！ ————— 69
- 「営業利益」と「経常利益」 ————— 72
- 「本当の赤字」と「決算書の赤字」は違う！ ————— 73
- 「債務超過」とは？ ————— 75
- 社長の給料 ————— 77
- 「赤字で何が悪い！」と社長が考える！ ————— 80
- 「クリケツ」とは？ ————— 81

いつたい中小企業の決算書って何なの？—— 82

私の仕事—— 84

経費もいい加減—— 86

第3章 なぜ、イケイケの会社が倒産してしまうのか？ ↳「資金繰り」と「決算書」の話 その二↳

イケイケ会社登場！—— 90

金は銀行から引つ張るもの！—— 91

「決算書」とは？—— 93

なぜ、いま…… 95

イケイケ社長、銀行へ！—— 97

会計は「発生主義」だから…… 99

「発生主義」とは？—— 101

中小企業の決算書の読み方—— 102

「貸借対照表」とは？—— 103

「設備投資」のお金はどこからくるのか？—— 106

設備投資は借金で—— 107

第4章 なぜ、借金社長は税金を払いたがるのか？ 「粉飾決算」の話

これは粉飾か？—— 114

利益を大きくする粉飾は怒られない？—— 115

じゃあ、何をやってもいいのか？—— 117

なにがなんでも黒字にしたい借金経営—— 118

粉飾したら抜けられない！—— 121

今さら言われても銀行も困る—— 123

借金するために借金して税金払うって……—— 124

粉飾決算の仕組み—— 127

第5章 なぜ、ラブホテル経営者は税金を払わないのか？ 「税金」と「税務署」の話

税務署を気にする経営者	132
消耗品と資産	134
その金はどこから？	137
抜くのはいいんです！	140
バックマージンよこせ…	143
営業車がセルシオ	146
そういえば…	147
「脱税」と「ペナルティ」	149

第6章 なぜ、社長は生命保険が好きなのか？
↳ **「経費」の話** **その二**↳

ついに出了！生命保険！	154
保険の種類	157
やっぱり定期保険がおいしい！	159
生命保険が節税になる理由	160
「生命保険」の仕組み	163
生命保険はいろいろ使える！	164
保険のセールスマン	166
節税も金は出ていく！	167

第7章 なぜ、社長は失敗しても投資し続けるのか？ 「投資」と「設備投資」の話

命がけ	172
節税と投資	173
借金して投資	174
本業の投資	175
設備投資	177
設備投資は自己資金と借金で	178
やっぱり「不動産」が好き！	181
やっぱり「株」が好き！	183
やっぱり「ギャンブル」が好き！	186
節税で株の売買	188
危険！でも、断れない非公開株！	189

加盟金って、なに？ ————— 191
遊休資産って、なに？ ————— 192

第8章 なぜ、社長は借金してまで会社を大きくしたがるのか？ ↳「M&A」の話↳

ジंकクス？ ————— 198

会社で自宅を买买ちちゃう？ ————— 200

会社で会社を买买 ————— 203

自分で作るより买买え！ ————— 205

「営業権（暖簾代）」とは？ ————— 207

ほかに借金…ないよね？ ————— 210

自分の会社も売っちゃう？ ————— 213

エピソード ————— 217